



11月の読書目標
郷土に関する本を読もう
心に残る読書をしよう



読書の秋はまだまだ続く！

11月8日読書月間エンディング集会が開かれ、月間多読賞やミニビブリオバトルのチャンプ本の紹介などが行われました。(裏面に詳しく掲載しています) 昨年に較べて本の貸出や図書館の利用はかなり減っていて、反省点もたくさんあります。が、今は読書にとってもよい季節。読書月間は終わっても読書の秋まっ只中！ 全校生徒・職員おすすめの本は引き続き図書室に展示しているので、利用してください。



↑ 読書月間エンディング集会の図書委員会メンバー

おすすめの本

郷土の本を一番利用してくれている翔先生。今月の読書目標にぴったりの本を紹介してくれました。やちむん(焼物)、紅型、芭蕉布など、沖縄には伝統ある工芸品がたくさんあります。この本には、そんな沖縄の手仕事の美が詳しく紹介されています。



「図説 琉球の伝統工芸」

秋のアンケート集計結果

★一番嬉しい秋の食べ物は？

生徒 ①サンマ ②柿 ③栗

大人 ①サンマ ②新米 ③栗

★心を豊かにしてくれるもの？

生徒 ①趣味 ②その他 ③自然

大人 ①趣味 ②③自然、家族

—11月の人—

てづかおさむ
手塚治虫 1928.11.3~1989.2.9

大阪生まれの漫画家。医学博士
ペンネームの治虫は、昆虫のオ
サムシが好きだったことから

つけられた。代表作は『鉄腕アトム』『ブラック・ジャック』『火の鳥』など。作品に共通するテーマは生命の尊さとされ、マンガに限らずあらゆるジャンルに影響を与えた。



各学年のチャンプ本と月間多読賞！

ミニビブリオバトルのチャンプ本と発表者です。11月8日のエンディング集会でもみんなの前で紹介してくれました。



1年 発表者 宮本光志朗さん『54字の物語』(氏田雄介)

2年 発表者 阿部和真さん『魔球』(東野圭吾)

3年 発表者 大谷寧々さん『告白』(湊かなえ)



読書月間多読賞は1年 堀之内未海さん

先生のおすすめ本は以下の通りでした(アイウエオ順敬称略)

- ・飯島奈月→『風が強く吹いている』(三浦しをん)・伊藝秀美→『地政学』(奥山真司)・糸数ゆずし→『石垣島で星を観る』(友利始夫)・石垣秀樹→『イリオモテのターザン』(水田耕平)・上唐健→『父親として知っておきたい理科の常識』(目時伸哉)
- ・大濱さつき→『うたうとは小さいのちひろいあげ』(村上しいこ)・大濱富士子→『八重山探検隊レポート集』(八重山探検隊)
- ・陶山由美→『また、同じ夢を見ていた』(住野よる)・徳永千夏→『アルケミスト』(パウロ・コエーリョ)
- ・波照間督起→『他人の期待には応えなくていい』(鳥谷敬)・前津糸枝→『麒麟の翼』(東野圭吾)
- ・宮良健→『1日1話読めば心が熱くなる 365人の仕事の教科書』(藤尾秀昭)・安田翔→『宝石大全』(諏訪恭一 他)



みんなのおすすめ本はしばらく図書室に展示しています。日頃手にとらないような本こそ、この機会に読んでみて下さい。
父兄や地域の方も貸出できます。授業参観などの機会に図書室ものぞいてみてください。